

インド通信

2024 年 9 月

玉東町グローバル卒業生

澤村啓之

インド通信第 7 号です。

今回はコーラムについてお届けします。

コーラムとはインドの伝統文化の一つで、家の玄関前の床に米粉で描かれる幾何学模様のことです。

床絵とも言われています。

このコーラムを描くことで、その家は災いを追い払い、富の神様であるラクシュミーを招き入れることが出来るといわれています。

南インドに色濃く残る文化と言われていて、私のバンガロールではあちらこちらの民家の家先で見ることが出来ます。

朝早くにその家の夫人が米粉を使って丁寧に描くのだそうです。描くといっても米粉を上から振りかけてこの模様を描くというのですから驚きです。

先日、ヒンズー教の寺院に出かけたら寺院の入り口でカラーで描かれたとてもカラフルなコーラムに出会いました。

これで私にも幸運が訪れるな！と、とっても気分がハイになったものです。

私の勤務する学校でも玄関前で時々コーラムを見かけます。

写真は学校で来賓を招いて大きな式典を催した時のコーラムです。式典の無事を祈り、参加者の繁栄を祈って描かれたコーラムと思われます。



寺院のコーラム



民家の玄関前のコーラム



学校の前のコーラム